

ひかり

Kikuna
Memorial
Hospital
News Letter

vol.83

2014.11

ご自由にお持ちください

● 特集

THE チーム医療
褥瘡対策チーム

● YMG 在宅支援総合センター

● 検査科レポート vol.13

● KMH -NEWS-

● KMH -TOPIC-

馬場花木園（鶴見区）

馬場地区では、「馬場花木園」豊かなみどりに囲まれた、市内では珍しい和風の庭園があり、四季おりおり花々を楽しむことができます。
「馬場の赤門」江戸時代末期に苗字帯刀を許された澤野家の門。幕府から特に紅殻塗りを許された格式高い名主門が見られます。

褥瘡対策チーム



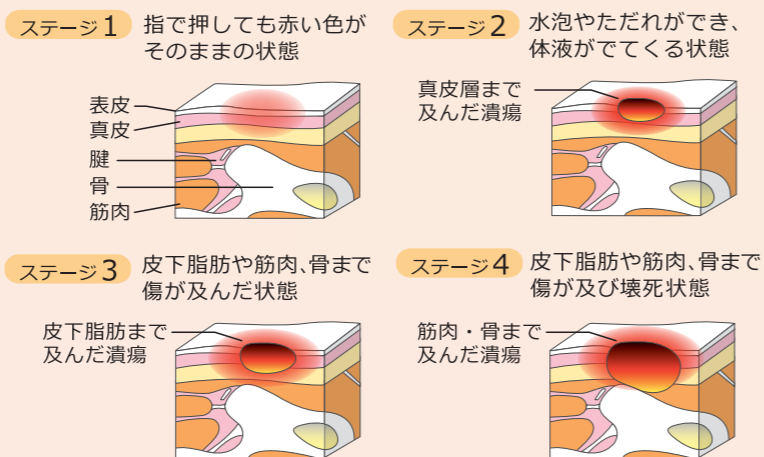
褥瘡対策委員会 副委員長
看護師長 藤井 さつえ

「褥瘡」とは一般に「床ずれ」と呼ばれています。当院では2002年より「褥瘡対策委員会」を立ち上げ、他職種によるチームで褥瘡の発生予防や治癒促進に取り組んでいます。今号は地道な活動を続けている褥瘡対策チームをご紹介します。

褥瘡ってなに？

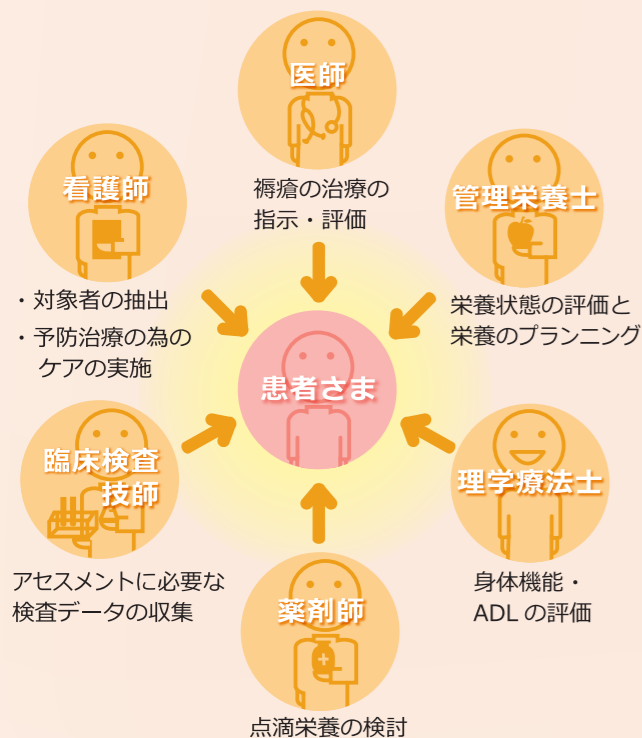
褥瘡は長期に渡り同じ体勢で寝ていたり、座っていることによって、体と支持面とが接触し、局所で血行不全になり、周辺組織が傷ついてしまう状態をいいます。また、内的要因として加齢や低栄養、麻痺、乾皮症などの皮膚の状態が深く関わっています。

傷の深さによる褥瘡の分類

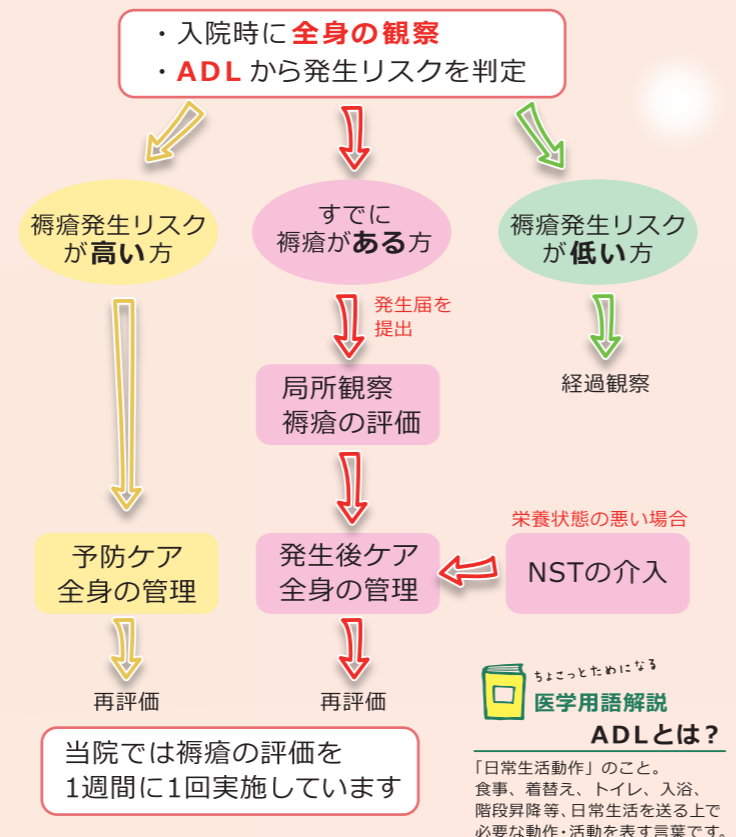


チーム構成と役割

メンバーは医師、看護師、理学療法士、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、医事課職員により構成されています。



褥瘡予防・対策の進め方



こんな活動を行っています

病棟ラウンド (月2回)



発生届が提出された患者さまを中心にラウンドしています。各専門家の視点から褥瘡の改善の為の治療ケアを検討し、その方法を病棟に指導します。

委員会 (月1回)



年間計画に基づき毎月開催しています。各職種が一同に集まり、褥瘡発生状況と予防ケア用具の管理状況を情報共有しています。ラウンドした患者さまの再評価もこの場で行います。

院内勉強会 (年2回)



定期的に外部の講師を招いて勉強会を実施しています。先日はNST(栄養サポートチーム)との合同勉強会を行いました。

実際に使われている予防ケア用具

体圧分散マット

体圧分散マットとは、体の形に合うように体が沈み込むマットのことです。マットと体の接触面積を広くすることで、体にかかる圧力を分散し、褥瘡を予防することができます。

当院では2年前に院内の全てのベッドマットをこの体圧分散マットに交換しました。マットには素材・機能など様々なものがありますので、褥瘡対策チームが患者さまの状態に合わせて選択しています。



体位変換用枕

自分で体を動かせない方には体位変換用枕は欠かせません。



▲ピロー型



▲三角型、円柱型



▲車いす型



高齢患者さまの入院の増加とともに、褥瘡発生が起りやすい現状ではありますが、これからも褥瘡対策チーム一丸となって、患者さまの一日でも早い回復を目指してまいります。

菊名から新横浜へ移転しました！

3事業所を統合しました。

- 菊名訪問看護ステーション
- 菊名訪問介護ステーション
- 菊名居宅介護支援センター

YMG 在宅支援総合センター



センター長
伊藤 弘子

このたび菊名訪問看護ステーション、菊名訪問介護ステーション、菊名居宅介護支援センターの3事業所を統合致しました。

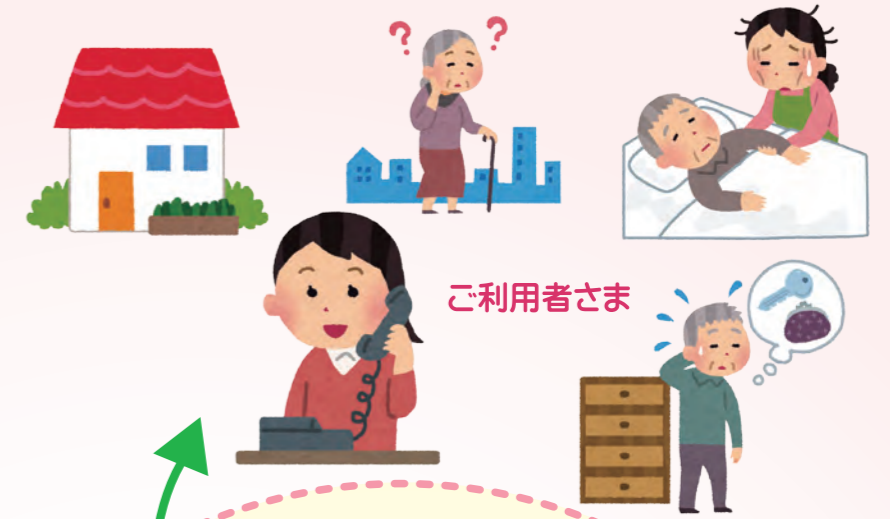
YMG 在宅支援総合センターは、

- ① チームとしてサービスを提供し在宅療養者を支えます。
- ② 病院、施設と在宅をつなぎます。
- ③ 地域の相談窓口となります。
- ④ 地域へ新しい情報や専門的な情報を発信します。

4つの機能を果たして行きたいと考えております。

地域のみなさまの身近な存在になれるよう頑張りますので、今後ともご指導、ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い致します。

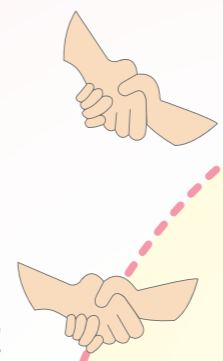
介護でお困りは
ございませんか？



グループ施設との連携！

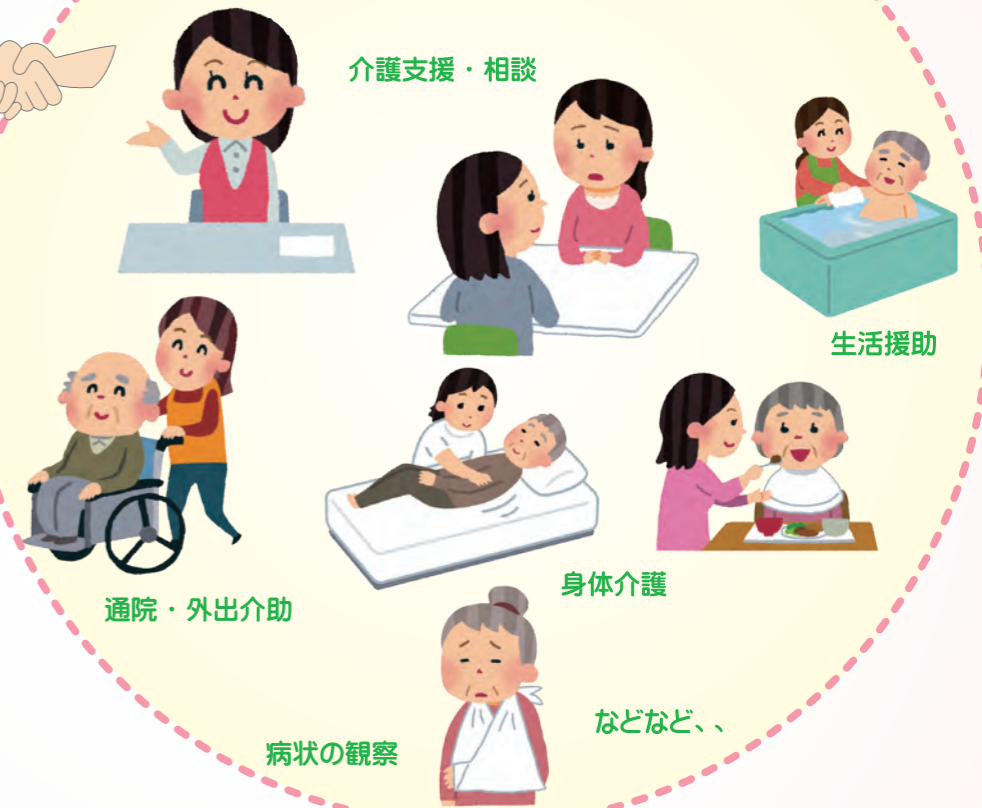


近隣の医療機関との連携！



YMG
在宅支援総合センター

介護支援・相談



介護 福祉 健康
相談会
毎月第4木曜日
10:00 ~ 16:00に
無料相談会開催します！

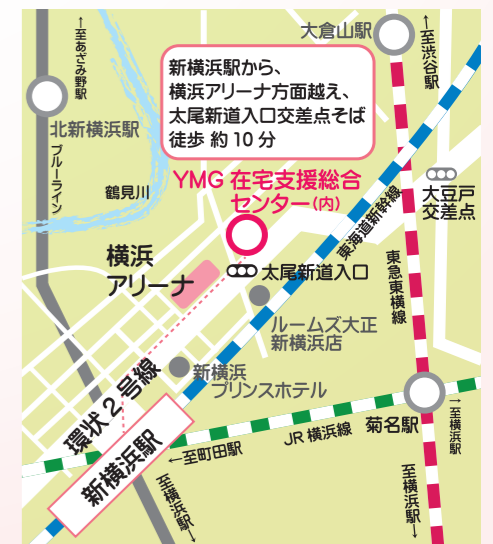
イベントのご案内

- 11/27 木 10:00 ~ 11:30
最新の介護用ベッド
福祉用具等の体験
- 1/29 木 10:00 ~ 11:30
認知症サポーター研修
事前申込制 (先着20名様)
- 3/26 木 10:00 ~ 11:30
訪問入浴の
デモンストレーション
事前申込制

こちらへお問い合わせください
045-533-5100

〒222-0032
横浜市港北区大豆戸町 666 番地 1
新横浜アネックス 1F

- 菊名訪問看護ステーション
TEL : 045-533-5105
- 菊名訪問介護ステーション
TEL : 045-533-5106
- 菊名居宅介護支援センター
TEL : 045-533-5107



※ 介護福祉相談は、上記日程以外で随時対応致しておりますのでお気軽にご相談下さい。

睡眠時無呼吸症候群と心不全

寺井 萌香
上條 未稀



SASって?

空気の通り道である気道が狭くなったり、呼吸中枢の異常が原因で眠っている間に呼吸が止まる病気です。SASになると、昼間の強い眠気や、睡眠時の息苦しさ、夜中に何度も目が覚めるなどの症状が現れます。

10秒以上止まっている
無呼吸 といいます。

体にどんな影響がでるの?

様々な生活習慣病を合併します!!



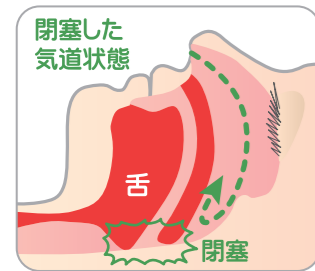
- 無呼吸が
- ① 一晚 (7時間) の睡眠中に 30回以上
 - ② 1時間あたり 5回止まる

睡眠時無呼吸症候群 (SAS)

無呼吸と心疾患? SASは心臓に負担がかかり心不全を引き起こす可能性があります。

閉塞性睡眠時無呼吸症候群の場合

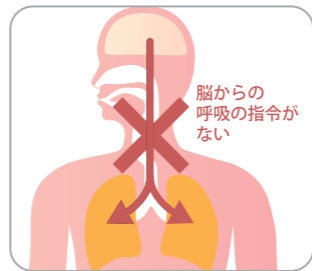
睡眠中の無呼吸により血液中の酸素が少なくなると、心臓は全身に新鮮な血液を送ろうとし、さらに心臓を動かそうと交感神経が活性化します。また、上気道が閉塞することで胸腔が陰圧に引っ張られ、直接心臓に負担がかかります。



これらの原因が血管や心臓に負担をかけ、心不全を引き起こすリスクが高くなるといわれています。

中枢性睡眠時無呼吸症候群の場合

このタイプは心不全や脳血管障害をもっている人に多く、心不全患者さんでは3人に1人が該当するといわれています。心臓から送り出される血液量が低下することで、呼吸の調整に遅れが生じます。そのため呼吸をコントロールする司令塔がうまく働かず、無呼吸と過呼吸を繰り返す状態が起こります。これによりさらに心臓に負担がかかり、悪循環を呈していきます。



SASをチェックしてみよう!

下の質問に点数をつけてみましょう!

- 問1) 読書をしているとき
- 問2) テレビを見ているとき
- 問3) じっと座っているとき
- 問4) 車に乗っているとき
- 問5) 午後横になって休憩しているとき
- 問6) 座って人と話しているとき
- 問7) 昼食後静かに座っているとき
- 問8) 車の運転中、交通渋滞などで停車しているとき

- 0点→眠くなったことはない
- 1点→時々眠くなる
- 2点→眠くなることが多い
- 3点→いつも眠くなる

合計何点でしたか??
5点以下…問題ありません!
6~10点…要注意!
11点以上…SASの可能性 があります!



院内ではSASの検査として

PSG (終夜睡眠ポリソノグラフ)

を行っています。

※ 一泊、入院をしていただきます。

- ・脳波
- ・目の動き
- ・顎の筋電図
- ・心電図
- ・呼吸
- ・体動の各種センサーを装着して睡眠中の呼吸状態を記録します。

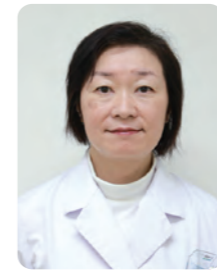


菊名記念病院のHOTなニュースをご紹介します



1 NEWS

医局人事のお知らせ



循環器センター 副センター長

11月1日付入職 **本江 純子**
ホンエ ジュンコ

日本大学卒 医学博士
日本内科学会認定医・指導医
日本循環器学会専門医
日本心血管インターベンション治療学会名誉専門医
日本心臓血管内視鏡学会認定医
臨床研修指導医
循環器研修指導医

患者さんにとって、より良い治療を提供したいと思います。よろしくお願致します。

【専門分野】
・循環器内科学 一般
・冠動脈のカテーテル治療
・冠動脈の画像診断

2 NEWS 9/13 菊名神社例大祭 神輿の担ぎ手として参加しました

毎年盛大に行われている菊名神社例大祭。今年も当院の職員が神輿の担ぎ手として参加しました。地域の皆さまと一緒に汗を流し、親睦を深めることができました。



菊名神社にて記念写真! 周囲の盛り上がりにも気が入りました。



3 NEWS 9/19 第1回 循環器内科 連携報告会 開催



『ご紹介頂いた冠疾患・血管疾患症例』と題し、近隣医療機関を対象とした連携報告会を開催しました。今後も地域医療支援病院として、活発に意見交換ができる病診連携の場を作ってまいります。



4 NEWS 9/25 第15回公開市民講座 開催 食中毒の予防について

食中毒といえば夏を思い浮かべますが、行楽シーズンで賑わう秋も食中毒の発生が多い時期で注意が必要です。食中毒をテーマに当院の管理栄養士より講義を行いました。



蛍光塗料を使用して手洗いチェック。普段の手洗いでどの程度落ちているか確認していただきました。



次回 11月27日(木)
「大人の予防接種について」
講師: 感染制御部 師長 森山 由紀
お申込み 045-401-4964
お問い合わせ (菊名コミュニティハウス)

5 NEWS 9/29 第1回 臨床検査科 院内勉強会 開催

臨床検査科主催「検体採取から検査の流れ」というテーマで勉強会を開催しました。今後も引き続き他職種と連携し、知識の共有を深めてまいりたいと思います。広報誌ひかりでは「検査科レポート」を連載していますので、ぜひご覧ください。





院内での携帯電話 使用ルール変更のお知らせ



情報通信機器の使用形態の変化に伴い、院内での携帯電話使用ルールを見直しました。ご協力くださいますようお願い申し上げます。

使用可能エリア

まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。



以前から設置しているこちらの看板エリアも引き続きご使用いただけます。



通話禁止エリア

無音でメール・Web等は可能ですが、通話をご遠慮ください。



このポスターが目印です！



他の方の迷惑とならないようマナーを守ってご使用ください。

携帯電話OFFエリア

電源をお切りいただき使用はご遠慮ください。



編集後記

朝晩の冷え込みが身にしみるようになりました。病院近くの紅葉散策をしましたが、まだ早かったようです。昼夜の気温の差が大きく、昼間の太陽光を十分受けた葉から紅葉が進むようで、もう少し長く紅葉を楽しめそうです。みなさまも「秋」を楽しんで、リフレッシュしましょう。何かといそがしい師走はもうすぐやっ来てまいります、飲みすぎ食べすぎにお気をつけて健やかに過ごしてください。
広報 根岸

当院の基本理念

私たちの病院の使命—Mission—
質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (Ver.6.0)



JQA-CMA14243
ISO9001:2008
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



地域医療支援病院
菊名記念病院

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-27
TEL : 045-402-7111(代) FAX : 045-402-7331
URL : <http://www.kmh.or.jp/> E-mail : kikuna@kmh.or.jp